海から始まる物語 IN 2019

イベント１
故郷の海を愛する会
７月２５日

JMU津造船所見学と
鳥羽商船高専の練習船で
体験航海

＜活動の概要＞

①JMU津造船所の見学と、海の仕事などについての話を聞く

②鳥羽商船高専の練習船 鳥羽丸 に乗船して体験航海をする

＜活動の主な目的＞

■船を造っている様子を間近に見ることにより、作る方法や、実際の船の大きさを体感する

■海の仕事や船の種類などについて理解を深める

■船の操縦や機関室の見学、ロープワークなどの体験を通じて海や船への親しみを持つ

■一日の活動を通じて初めて会った子と会話をし、お互いを知る事により友達になる機会を作る。

定員100名のイベントで2班に分かれて活動を行いました。
鳥羽市にある鳥羽商船高専に集合する班と津市のJMU津造船所に集合する班です。 梅雨空もあけて夏らしい一日となりました。

JMU津造船所の受付風景

バスに乗って広い造船所内を見学

造船所の方が説明をしてくれました。この造船所では2,000人が働いているそうです。 船はブロックと呼ばれるかたまりを作り、それを組み立てていくんだね。ブロックを運ぶ台車を見ました。タイヤが96個もあって700トンもの重量物を運べる力持ちでした。

会議室に移動して水について興味ある話をして頂きました。 海のある奇跡の星の地球の話から私達の体も60%以上が水分でできている事など面白く聞けました。

中部運輸局三重支局の方が船や海の仕事について資料をもとに説明をして頂きました。

クイズもありました。 港にあるガントリークレーンのあだ名は何でしょうか？
正解の女の子がいました。 正解は「キリン」でしたね。

船を造っている鉄板の厚さや重さを
実感しました。

船や造船について説明されたパネルも
用意していただきました。

お昼のお弁当　好きな物はあったかな？

バスに乗って鳥羽市まで移動します。

移動中にDVDを鑑賞しました。
漫画は面白かったね。

鳥羽に到着　練習船の鳥羽丸に乗船します。

最初に船長より船内での注意事項と救命胴衣についての説明がありました。

桟橋を離れ出港です。

走る船。風が気持ちよくワクワクします。

船橋の見学　双眼鏡で遠くの船を
見ています。

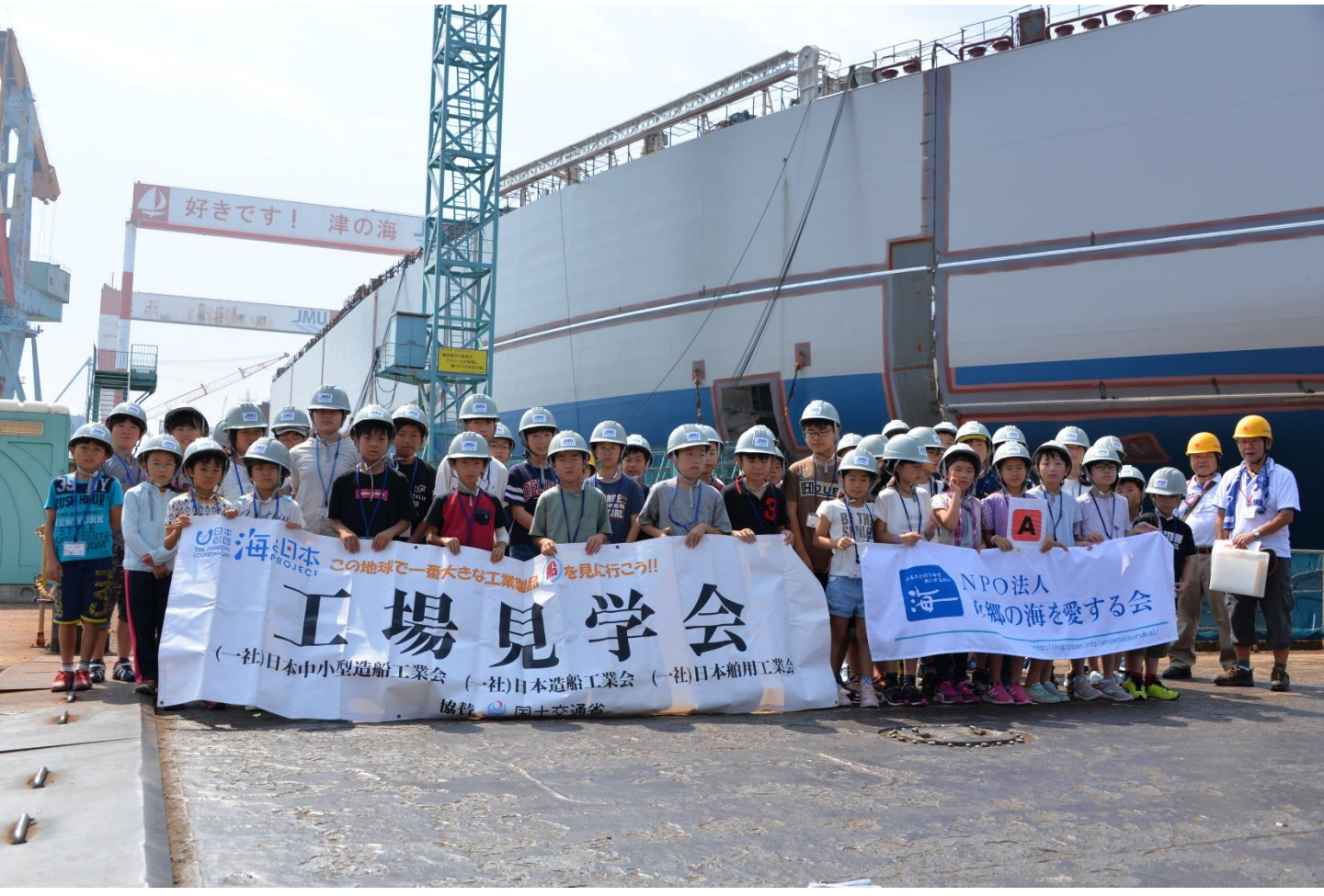
実際に操縦を体験しました。
指示された針路に合わせるのはコツ
がいりましたね。

ロープワークを船員さんに教えて
もらいました。

ボーラインノットも素早くできるように
なりました。 身体で覚えたからもう
忘れないね。

機関長からエンジンの話
機関は船の心臓なんだね。

動いている機関室は騒音と油の匂い
が独特でしたね。

楽しい時間もあっという間に過ぎてしまいました。
帰りのバスに乗ってそれぞれの解散場所へ向かい無事活動を終えました。

ご協力いただいた関係の皆様　ありがとうございました。